

# 小学部第6学年「道徳科」学習指導案

府立生野支援学校

T 1 前川 将輝

T 2 川前 理沙

T 3 後藤 愛理

1. 日時 令和3年11月10日(水) 第3時限(10:25~11:05)
2. 場所 第6学年 2組教室
3. 学部・学年・組 小学部 第6学年 2組 6名
4. 主題名 「自身の成長を実感し、周囲の人々の支えに気付こう」
5. ねらい

- (A) 自身の成長を知り、身近で成長を願ってくれる周囲の人の行動や気持ちに気付く。
- (B) 赤ちゃんの時に支えがあったことに気づき、どのように感じたかをまとめることができる。
- (C) 成長を支えてくれた親に感謝の気持ちを持ちながら、今後も生活しようとする態度を育てる。

## 6. 児童観

本学級は、小学部の最高学年であり、日常生活や保健などで「卒業後の進路」や「体の発達」といった今後の自身の生活について学習をし、教育活動全体を通じて道徳を行っている。そのため、来年度は中学部に進学することや自身の体が大人へと変化していくことを概ね理解している。しかし、これまでの自分を振りかえり、自分たちは幼少期からなにができるようになったのか、どこが成長してきたのかをあらためて具体的に振り返る経験が少ない。また、教員と保護者との懇談や連絡帳でのやりとりで、児童が保護者に対して否定的な言葉を言ったり行動を取ったりするなど親に対しての態度に課題があることを把握している。これまでの自分自身を見つめなおし成長を実感することや、自身の生活や成長を支えてくれた周囲の人々の行動や気持ちを知り、感謝への気づきに課題がある。

## 7. 教材観

本単元では、自身の成長について振り返ることだけでなく、支えてくれた周囲の人々の行動や気持ちを考えることができるように授業を設定する。成長については、現在と過去の写真を見比べたり、低学年時の担任から聞き取りを行ったりする。写真の見比べでは、児童が自分なりにどこが成長したのかを視覚的に比べることで主体的に取り組めるよう留意し、身長や服の大きさ等の体の変化について注目させる。さらに、聞き取りを行うことで、自分では気付かなかった内面部分の変化について知り、より深く自身の成長を実感することができるよう展開する。また、「支えてくれた周囲の人々」の学習では、児童には内緒で保護者から借りた名前の由来や親の願い、乳児期や就学前の写真を提示し、自分は色々な人から支えられ、愛されて育ったことに気付けるよう設定する。

## 8. 指導観

本単元では、児童が「自身の成長に気付くこと」と「成長を支えてくれた周囲の人への行動、気持ちに気付く」の2点を身につけさせたい。過去の写真を用いた活動や低学年時の担任への聞き取りの活動では、写真を見て気付いたことや聞き取りしたい内容を自分たちで考えてワークシートに記入することで、自分の気持ちを整理し、言語化できるように指導する。自ら考える力を大切に、児童が主体的に取り組めるよう進めていく。さらに本時では、乳幼児期の写真を提示し、どのように感じたかを自分で考えさせることで、親や周囲の人に対する素直な気持ちや思いを引き出し、自身の成長にはいろいろな支えがあることに気付けるように支援する。また今後の生活で、これまでの生活や成長を支えてくれた人々に感謝の気持ちをいただき、進んでそれに応え、思いやりの心をもって人と接することができるようになることを願って授業を展開する。

## 9. 評価の視点

A 道徳的心情	B 道徳的判断力	C 道徳的実践意欲と態度
成長には、周囲の人々の支えがあることに気付くことができたか。	自分や友だちの赤ちゃんの時に支えがあったことに気づき、どのように感じたかを自分新聞にまとめることができたか。	今後の生活や人との関わりのなかで、感謝の気持ちに気づき、より良く生きようとしているか。

## 10. 主題の指導計画（全6時間、本時は第6時）

次	時	学習内容	学習活動	指導上の留意点
1	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>絵本『おおきくなるっていうことは』</li> <li>写真の見比べ</li> <li>身長と比較</li> <li>ワークシート</li> <li>発表</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>絵本を見る、聞く。</li> <li>6年間のスライド写真を見る。</li> <li>1年時と現在の身長を比較する。</li> <li>自分ができるようになったことを考え記入する。</li> <li>ワークシートを発表する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自身の成長と重ね合わせながら見ることができるよう、読み方の工夫をする。</li> <li>身長分のテープを準備し、過去と比べて身長が伸びたことを、視覚的に伝えることができるようにする。</li> </ul>
	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>絵本『おおきくなるっていうことは』</li> <li>前回の振り返り</li> <li>旧担任へインタビュー</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>絵本を見る、聞く。</li> <li>インタビュー内容を決める。</li> <li>旧担任へインタビューをし、ワークシートに記入する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「自分の成長を誰かに聞く」という意見を引き出せるよう発問する。</li> <li>どんなことを聞いてみたいか例を提示し、自分で考えることができるようにする。</li> </ul>

2	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・絵本『おおきくなるっていうことは』</li> <li>・前時の振り返り</li> <li>・自分新聞の作成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・絵本を見る、聞く。</li> <li>・前時のインタビュー内容を振り返る。</li> <li>・自分新聞をつくる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インタビューの振り返りを通して、現在と違って低学年時にはできなかったことがたくさんあることに気付けるようにする。</li> <li>・新聞の見本を提示し、文字の大きさや写真の貼り付ける箇所などを伝える。</li> <li>・前回までのワークシートを見て作業できるように準備する。</li> </ul>
	4			
3	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・振り返り（自分新聞）</li> <li>・名前の由来</li> <li>・自分新聞の作成</li> <li>・発表</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・振り返りとして1年時の写真や今まで作った自分新聞を見る。</li> <li>・名前の由来や親の願いを知る。</li> <li>・自分新聞の名前の由来の部分を作成する。</li> <li>・名前の由来や初めて由来を聞いてどう思ったか発表する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「自分新聞」の空白箇所に気付かせる。</li> <li>・由来を知るだけでなく、初めて知ってどのように感じたかを考えられるように支援する。</li> <li>・名前には親の愛情がこめられていることに気付けるよう発問をする。</li> </ul>
	6 本 時	<ul style="list-style-type: none"> <li>・振り返り</li> <li>・乳幼児期の様子</li> <li>・自分新聞の作成</li> <li>・自分新聞の発表</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・振り返りとして1年時の写真や今まで作ってきた自分新聞を見る。</li> <li>・乳幼児期の写真を見て、現在との違いや、どのような場面であるのかを考える。</li> <li>・自分新聞の乳幼児期部分を作成する。</li> <li>・自分新聞を発表する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「自分新聞」の空白箇所に気付かせる。</li> <li>・大型TVに乳幼児期の写真を映し出し、現在との比較ができるようにする。</li> <li>・自身の成長には周囲の支えがあることに気付けるよう発問をする。</li> <li>・支えに気づき、その時の気持ちを考えるよう発問する。</li> </ul>

## 11. 本時の展開

### (1) 本時のねらい

- ・自分や友だちが赤ちゃんの時に支えがあったことに気づき、どのように感じたかを自分なりに表現することができる。

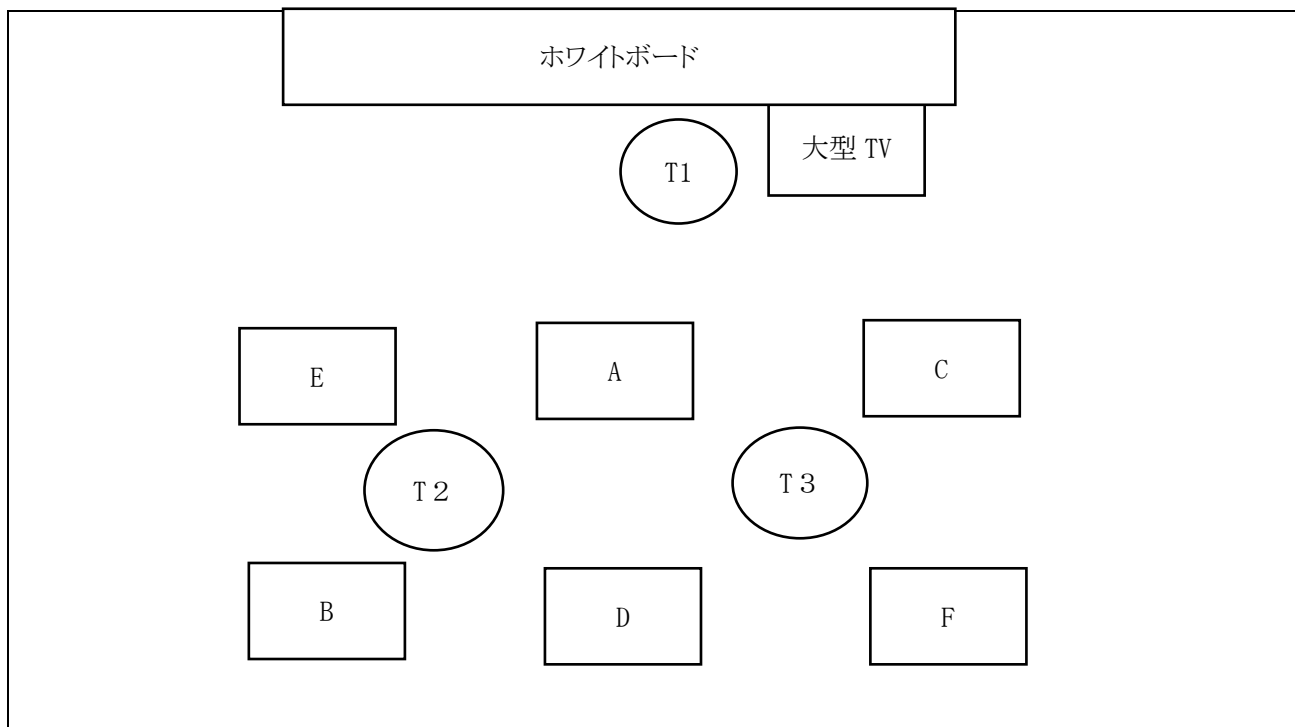
### (2) 本時で扱う教材・教具

- ・乳幼児期の写真 ・赤ちゃんの模型 ・自分新聞 ・大型TV ・PC

### (3) 本時の学習過程

時間	学習内容・学習活動	指導上の留意点及び支援の手だて等
5分 導 入	<ul style="list-style-type: none"> <li>・始まりのあいさつ</li> <li>・これまでの振り返り</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童がスムーズに振り返ることができるよう、1年時の写真や「自分新聞」を活用し提示する。</li> <li>・前時の「名前の由来」での活動で、親が愛情を込めて、自分たちの名前を決めてくれたことを思い出させるよう、振り返りをする。</li> </ul>
30分 展 開	<ul style="list-style-type: none"> <li>・乳幼児期の写真を見る</li> <li>・抱っこ体験</li> <li>・その他の写真をもとに、赤ちゃんの頃の出来事や周囲の人を考える。 ※自分以外に何が映っているか ※何をしている場面か等を考える</li> <li>・自分新聞の作成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・乳幼児期の写真を大型TVに映し出すことで視覚的に現在との違いを考えることができるようにする。</li> <li>・「誰の顔かな？」と写真をランダムに提示し、友だちの写真や先生の写真にも注目できるようにする。</li> <li>・板書計画に沿って自身の成長にはいろいろな人や物が関わっており、支えがあったことに気付けるようにする。</li> <li>・記入が難しい児童には絵カードを準備し、その中からどのように感じたかを表現できるようにする。</li> </ul>
5分 ま と め	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分新聞発表「いろいろな支えに気づき、どう思ったか」</li> <li>・終わりのあいさつ</li> </ul>	

(4) 教室配置等（正面を上にして、児童や教員の位置、教材・教具の配置等を示す）



板書計画

あか  
赤ちゃんのときの自分をふりかえろう

しゃしん 写真にうつっているのは？	なにをしているの？
・  ・  ・	・  ・
	なんで？
	・  ・